

絵本を通して心のふれあい

絵を見せながらお話を読んで聞かせる「読み聞かせ」。言葉を覚えたり、イメージをふくらませたりでき、子どもの成長には欠かせないものです。

絵本は心の栄養

子どもは絵本の絵を見ながら、読む人の言葉を聞いて、お話の世界を創ります。そして、絵本の世界を楽しみながら、さまざまな体験をしています。この体験の積み重ねは、人間らしい感情を育て、心を豊かにしてくれます。

食べ物や体の栄養になるように、絵本は心の栄養になります。子どもの身近にいる大人が絵本を手渡してあげてください。それが、大人の役割です。

読み聞かせは くづいりの原由

子どもに絵本を読むことで、そこに人と人との関わりができます。コミュニケーションの大切さが求められる今こそ、子どもには人とのふれあいが必要です。まずは、家庭で読み聞かせを始めてみませんか。一冊の絵本を通じて楽しみが共有でき、子どもにとって最高に幸せなひとときになるでしょう。



ボランティアによる読み聞かせで、絵本を楽しんでいる子どもたち(11月3日「図書館フェスタ」)

「おはなしの会」のご案内

絵本の読み聞かせは、各図書館で土曜、日曜を中心に行っています。いっしょにお話の世界を楽しみませんか。

また、「どんな絵本を読んだらいいの?」「どんなふうに読めばいいの?」とお困りの方、気軽に図書館の職員におたずねください。

おたずね

出雲中央図書館	21 - 0487
平田図書館	63 - 4010
佐田図書館	84 - 9050
海辺の多伎図書館	86 - 7077
湖陵図書室	43 - 3309
大社図書館	53 - 6510
出雲市教育委員会図書政策課	
企画情報サービス係	21 - 6826
子ども読書推進係	21 - 6266

お知らせ

参加者募集
「英語で楽しむ
絵本の世界」

とき 12月22日、1月15日
16時～17時
ところ 出雲中央図書館

参加者募集
「冬休み子ども
ビデオ上映」

とき 12月26日～1月8日
(年末年始の休館日を除く)
10時30分～14時、2回上映
ところ 出雲中央図書館
2階ラウンジ

参加者募集
「成人読書会」

とき 1月10日
13時30分～16時
ところ ササノオホール2階
課題図書
『その日のまえに』
(重松清/著 文藝春秋/刊)
申し込み・おたずね
佐田図書館

シリーズ男女共同参画



大きなパネルを使ったお話は子どもたちに人気です(11月3日「図書館フェスタ」)

男女雇用機会均等法が変わります

～男女が能力を十分に発揮することができる社会をめざして～

男女雇用機会均等法が改正され、来年4月1日から施行されます。今回は、改正の主なポイントをチェックしてみましょう。



キミは結婚したら辞める? 続ける?

《男女雇用機会均等法の変遷》

女性への差別を一部禁止、一部努力義務 (S61)

セクシュアルハラスメント配慮義務など追加 (H10)
女性への差別の禁止 (H11)

男女双方への差別の禁止 (H19)

主な改正のポイント

女性への差別の禁止から、男女双方に対する差別の禁止へ。差別禁止の対象として、募集・採用、昇進、定年などに加えて、降格、職種変更や雇用形態の変更なども追加。合理的な理由がなく、募集・採用にあたり身長・体重の要件を設けるなど、性別を制限する行為(間接差別)を禁止
妊娠・出産・産前産後休業の取得を理由とした解雇の禁止に加え、退職勧奨、正社員からパートへの変更などの不利益な取り扱いも禁止
職場でのセクシュアルハラスメント対策について、女性だけでなく、男性に対するセクシュアルハラスメントについても、対策を義務づけ

これまでの流れ

「男女雇用機会均等法」が施行されて20年余。当初は、努力義務として募集・採用・配置・昇進について、男女平等に取り扱うよう規定されていました。10年前には、努力義務とされていた女性への差別を禁止し、セクシュアルハラスメントについての配慮義務なども新たに加わりました。

女性に対する差別の禁止から、男女双方に対する差別の禁止へと、大きく視点が変わります。
働きやすい職場に
働きやすい職場に
少子高齢化が深刻化する今、性別により差別されることなく、かつ母性も尊重されつつ働くことのできる職場づくりは、とても大切なことと言えます。法改正をきっかけに、だれもがいきいきと働ける職場かどうか点検をしてみよう。

一行詩を募集します

川柳のように難しい約束事は何もありません。形式にもこだわりません。こころに浮かんだことを、そっと大事に、短い短い詩に託してみませんか。



「家庭で、職場で、地域で、学校で...男女が互いに認め合い、支え合いながら自分らしく輝いて生きている(生きたい)」そんな思い、喜び、願いをお寄せください。

募集内容
40字以内の一行詩。(応募点数に制限はありませんが、未発表作品に限ります。)
優秀作品は表彰します。(賞状、副賞)
募集期限 平成19年1月20日(土)
応募資格 どなたでも

申し込み・おたずね
はがき、ファックス、Eメールのいずれかに、作品、氏名(ペンネーム)、年齢、住所、性別、電話番号を記入して、〒693-0011 出雲市大津町2096-3
出雲市男女共同参画のまちづくり実行委員会事務局
くすのきプラザ(出雲市女性センター)
TEL 22 - 2055 FAX 22 - 2085
Eメール: women@local.city.izumo.shimane.jp

【例】『子供の澄んだ瞳の奥に「自分らしさ」が光ってる』(山口県山陽小野田市「女と男の一行詩」入賞作品より)

- 休館中の本の返却は、返却ポスト(返却口)をご利用ください -

年末年始の休館日は11ページに掲載しています。